

糸田町議会だより 第31号



令和3年9月30日に産まれた赤ちゃんで～す!!

手をつないでポチポチいこか～!

生後2年

生後0日

生後1カ月

▲撮影協力：松下 敬司さん(9月30日撮影)

コロナ禍、カメも自粛、人も自粛。でもポチポチ前進!!

9月定例会 おもな内容

- 田川地区消防本部を現地取材 2～3P
- 一般質問(町政を問う) 4～10P
- 委員会審査 11P
- 審議結果など 12P
- まちはどうなっしようと 13P～14P



◎現有消防車両

◇本署

- 指揮車1台、タンク車2台、化学車1台
- 資機材搬入車1台、予備タンク車1台
- 救助工作車1台、梯子車1台
- 水難救助車1台、防災資機材搬送車1台
- 救急車1台、予備救急車1台
- 調査車1台、ボートトレーラ1台



コロナ患者対策
用として、ビニールの幕で囲って
いるね!



救急車のコロ
ナ対策もバッチ
リ! 昨年からの
コロナ患者の搬
送数は70人。



化学車は、放水用の水と泡
状の消火薬剤を使うそうだよ!
主に車両火災や小規模化学
火災に対応するための車両だ
けど、一般火災にも対
応しているよ。



▼救助工作車▼

いわゆるレスキュー隊が使用する車両で、
レスキュー車とも称される車だよ。
火災や交通事故、自然災害など一般生活上
で起きるさまざまな救助事案に対応できる多
数の救助資機材を積載し、現場へ急
行して救助活動を展開するんだって!

はしご車は、巨大なはし
ごがついた消防車両で、中
高層建物の火災などに出勤
して、高所で消火や救助活
動をおこなう。
30メートルの高さ(マン
ション10階相当)まで延
伸可能。



近年では複雑多様化する社会事情を受け、火災、交通事故はもとより、
様々な救助事案が発生し、その活動も広範多岐におよんでいます。

特集 24時間命を守る!

消防本部

一部事務組合(福岡県田川地区消防組合) 田川地区消防本部を現地取材!!



糸田町の令和3年
度負担金予算額は
約1億3,279万円と
なっているよ!



◎出勤区分

災害の覚知と同時に指令室からの出勤指令により、本署、金田分署、
川崎分署、添田分署および香春町分遣所から消防隊・救急隊等が出動し、
人命の救急・救助、消火、延焼防止などの消防活動に当たっている。



みんなが119で通
報すると、指令室に
映像や情報が瞬時
に入り、映し出
されるよ~



指令室の前で南野係長
から説明を受けています。

■一部事務組合概要

- 事業主体
福岡県田川地区消防組合
(糸田町、田川市、香春町、
添田町、川崎町、大任町、
福智町、赤村で構成)
- 所在地 田川市
- 職員数
155名(令和3年4月1日現在)



▲敷地内のヘリポート



水深5メー
トルのプール!
潜水士の資格
を持ってるとよ!



▲敷地内の訓練棟

いざという時に備
えて、訓練! 訓練!

田川地区消防本部では、平成26年度に指令台の更新をおこ
ない、現場到着時間の短縮および効率化を図るため、各地域
ごとに一次出動、二次出動、三次出動に区分して出動している。
また、災害内容、災害規模に応じて梯子車、化学車等の運
用をおこなっている。



じょうじま のぶゆき
城島 信幸

町政を問う!!

9月定例会では、6人の議員が※一般質問をおこない、活発な議論を展開しました。
質問と答弁を要約した内容は5ページから10ページです。

松瀬 征行 (8ページ)

- 宮床町宮グラウンド遊歩道マット補修を!
- 今後の「空き家対策」を問う
- 危険空き家や枯れ葉、枝の伸び等苦情空き家の状況と対策を問う
- 「空き家対策専門班」の設置は放置空き家の解消に肝要だ

城島 信幸 (5ページ)

- 水道料金値下げについて
- ごみ袋の料金について問う
- 町民体育館建設より小中体育館が先
- 12歳以上59歳以下の方のコロナワクチン接種状況について

小嶋 康子 (9ページ)

- コロナ感染者の自宅療養者への支援
- 犯罪の再犯防止推進計画策定

竹田 照美 (6ページ)

- 宝くじ助成事業について公正公平にするにはどうするか
- 町内を巡視することで環境面で事前予防となるのではないかと
- 町発注工事で横に設けた倉庫に水がたまって中の品物が使えなくなった。いつ頃決着するのか
- 役務と言う言葉が使われたが入札行為はおかしくないか

中原 詔蔵 (10ページ)

- 教育現場のコロナ感染対策の取り組みを問う
- 学童クラブ、東・西保育所の感染対策

山田 陽一 (7ページ)

- 小中学校のコロナ対策について
- 環境整備(糸田町歩道橋の改善について)

※一般質問/
議員が町の行政全般について、質問、政策提言をおこないます。糸田町議会は、一人50分以内でおこない、議会だよりには、各議員が要約したものを掲載しています。

執行部	総務課	防災管財課	税務町民課	地域振興課	人権推進課	教務課
	健康福祉課	子育て支援課	建築課	土木課	町立緑ヶ丘病院	

問 水道料金値下げについて

答 糸田町単独で料金を下げるとするのは難しい

問 水道料金について。糸田町は県下ワースト2位。20トンで4845円、田川市は3990円。福智町と比べても400円高い。

答 確かに水道料金糸田町は高い。会計が一本化している現状を踏まえると、糸田町

単独で料金を下げるのは難しい。剰余金については水道事業に充てていくべきと思う。

問 統一料金で発足したなら当然同じ料金と思うが、糸田町は50市町村中2番目。町民のことを考えてもらえないか。

答 何らかの措置を考えると考えている。

問 値下げの措置と解釈してよいか。高い料金を徴収し、利益を全部企業団に持っていると思う。不公平と思う。

答 糸田町の水道料金が高いという事実は認識している。

問 ごみ袋の料金について問う

答 糸田町のごみ袋の割高感というのはいらない

問 ごみ袋料金について質問する。赤い袋大で10枚糸田町は800円。田川市は420円。福智町は650円。香春町・川崎町・赤村は525円。添田町は630円。大任町は400円。田川市郡内で糸田町が一番高い。福智町か添田町と同額にすべき。

答 糸田町のごみ袋の割高感はいらない。

要望 値下げの方向で検討をお願いする。

問 町民体育館建設より小中体育館が先

答 小中体育館は耐震性がある

問 町民体育館統合文化施設について。工事費は糸田町始まって以来巨額の金額になっている。総工費23億5000万。自主財源ではなくほぼ国への借金と思う。こんな身の丈に合わない建物を建てて、町民が喜ぶとは思わない。老朽化している小中学校体育館を先に建てるべきではないか。小学校45年建ち、中学校50年建ち、町民体育館53年建ち。

答 小中体育館耐震性がある。テストの結果耐



▲小学校の体育館



▲中学校の体育館

要望 早急な建替を要望しておく。

これも質問

問 12歳以上59歳以下の方のコロナワクチン接種状況について

答 接種率70%と仮定した場合には12月中には接種が完了する見込み

一般質問

全文が知りたい方は、議事録を閲覧できるよ!





山田 大一



美照 てる

宝くじ助成事業について公正公平にするにはどうするか

問 宝くじ助成事業についてこれら公正公平にするには、今後、行政としてどういうやり方をするのか。

答 宝くじ助成事業についてこれら公正公平にするには、今後、行政としてどういうやり方をするのか。また再三、糸田町で出来ることは糸田町で、と言っているのに、こういう事業を発注しないと不公平になる。

まず1番目に、申請が出された行政区に同じように助成するのか。2番目に、町内の山笠実行委員会が認めた個人山の助成を認めるか。3番目に、今後この事業の公正公平はどの様に行うのか。

答 申請については、行政区の必要な備品、考え方によるため、行政区の申請を尊重しつつ、行政区にとつてよりよい助成事業となるよう、担当課として支援していくよう考えている。

2番目の質問については、事業実施主体である自治総合センターに確認し、条件を満たす団体であれば受け付けをしてよいとの回答を得ているので、申し出があれば受け付けをしていきたいと考えている。3番目の質問は、過去の宝くじ助成事業の実施

小中学校のコロナ対策について

問 生徒児童のコロナ感染予防対策の取り組みを、町はどのようにしているか。

答 オンライン授業の準備をしている。授業が目標になるが、児童生徒、教職員にとつても初めての取り組みで、今は手さぐりでやっているが、少しずつでも実施しながら、将来的に環境を整えたい。

現在、オンライン授業をおこなうための操作練習を学校のほうでも実施中。メリットは、密を避ける、分散登校につながる効果が一番見込まれる。デメリットは、対面ではないので、双方向でのやり取り、指導が非常に厳しくなる。教室での学力を維持できない。

答 オンライン授業の準備をしている。授業が目標になるが、児童生徒、教職員にとつても初めての取り組みで、今は手さぐりでやっているが、少しずつでも実施しながら、将来的に環境を整えたい。

現在、オンライン授業をおこなうための操作練習を学校のほうでも実施中。メリットは、密を避ける、分散登校につながる効果が一番見込まれる。デメリットは、対面ではないので、双方向でのやり取り、指導が非常に厳しくなる。教室での学力を維持できない。

町政を問う

に際し、至らない点があったことは深く反省している。今後については、反省点を踏まえ対策が必要であると考えている。

町内を巡視することで環境面で事前予防となるのではないか

答 気配りの視点を職員が持つように各課に指導をしていく

問 環境整備について。せっかく防災関係の課を設置したのであれば、糸田町の環境整備の一環として、町内を巡回

し目視する。こういったことで災害を事前に防げるのではないかと。課長の中で意見交換をおこない、情報を共有すると、職員が公用車で町内に出たら可能な範囲で巡回をおこない、道路の舗装はがれや、危険箇所を発見したら担当課に報告する。巡回することで、新人職員が地域のことがかつていいのではないかと。

答 日頃から、やっぱりそういう気配り目配りを持って対処していくことが必要。また、いろんな環境面、道路の



▲パトロールする公用車

環境整備(糸田町歩道橋の改善について)

問 糸田橋の前にある歩道橋の階段が真ん中にあり、歩道を歩行するのに障害になっている。歩道のせまいところは30センチしかない。健康者であれば、体を横にすれば通れるような状況はあるが、足に障害のある方や目には障害のある方、車椅子の方は通れない。歩道を入ってきて、歩道橋のところまでUターンするしかない。

答 糸田橋の前にある歩道橋の階段が真ん中にあり、歩道を歩行するのに障害になっている。歩道のせまいところは30センチしかない。健康者であれば、体を横にすれば通れるような状況はあるが、足に障害のある方や目には障害のある方、車椅子の方は通れない。歩道を入ってきて、歩道橋のところまでUターンするしかない。

答 現地を見ると、平筑の軌道の敷地があり、県道の幅員がせまいという状況もあり、立地条件的にも大変厳しい状況がある。どういった感じで、含めて、県とも十分相談しながらやっていきたい。

答 ここは県道に歩道がついている

町政を問う



▲糸田橋付近歩道橋のようす



こじま やすこ
小嶋 康子

問 ワクチン接種状況、妊婦の方、ソーシャルワーカーの接種状況、予約状況、今後の課題、また自宅療養者への支援は個人情報等の情報等が町と共有できない状態にあるが、国は各都道府県に個人情報の提供等に

答 高齢者の2回接種済みは84・3%、全体の接種率は、9月6日時点で2回接種済みは62・5%となっている。20代の接種率が低い。基礎疾患のない12歳から15歳は1回接種済みが42・9%。エッセンシャルワーカー2回接種済みで保育士70・5%、教師85・3%、介護事業所職員94%。妊婦は2回接種済みは9・1%。厚生労働省は、日本で承認されているワクチンが妊婦・胎児等に悪影響をおよぼすという報告はなく、接種を勧めている。予約状況は空きがある。自宅療養者の支援は、現

問 コロナ感染者の自宅療養者への支援

答 感染者が増えることも予想されるので協議したい

関する取り扱いについて事務連絡されている。町としてはどのように受け止めているのかを問う。

答 高齢者の2回接種済みは84・3%、全体の接種率は、9月6日時点で2回接種済みは62・5%となっている。20代の接種率が低い。基礎疾患のない12歳から15歳は1回接種済みが42・9%。エッセンシャルワーカー2回接種済みで保育士70・5%、教師85・3%、介護事業所職員94%。妊婦は2回接種済みは9・1%。厚生労働省は、日本で承認されているワクチンが妊婦・胎児等に悪影響をおよぼすという報告はなく、接種を勧めている。予約状況は空きがある。自宅療養者の支援は、現

答 町長 グラウンド内に常設の遊歩道の

問 高齢者を中心に朝夕刻時に町民グラウンドで、円周のウォーキングを有効的に利用させている。遊歩道には、膝や腰を保護防護のため円周にチップのマットが敷設されていたが、ポロポロに風化している。安心してウォーキングが出来るように、4年前からの懸案事項だけに早期に補修の取り組みを切望する。



町民グラウンドの遊歩道

設置は、野球等のスポーツをしている時に周りを歩く危険性もある。

答 一から検討し直すとする

問 宮床町営グラウンド遊歩道マット補修を!



まつせ まさゆき
松瀬 征行

問 今後の「空き家対策」を問う

答 固定資産税減免措置と解体補助を前向きに検討する

問 空き家関連で直近の空き家調査状況と、それに基づく空き家の総件数と、行政区別に報告を問う。

答 直近の空き家調査は令和2年7月末で実施した。現在把握件数は322件、空き家の多い行政区は、打越区51件、大熊区38件、上糸田区34件、宮床区30件である。

問 空き家の管理状態の判定と分類を問う。

答 点数評価で門や屋根、外壁など

破損状況の合計点数で4ランクに分類する。322件中、Aランク0点で91件、Bランク1点から49点で197件、Cランクで50点から99点で18件、Dランクが100点以上で16件になる。

問 今後の空き家対策で二つの制度を紹介する。

一つは解体助成制度。福智町は、特定空き家の所有者等に助言または指導に応じて解体すれば上限50万円、片づけは上限10万円の助成制度を導入している。嘉麻市・田川市・香春町も規則をつくり助成化している。いずれも地元の解体業者の委託が条件となる。

問 危険空き家や枯れ葉、枝の伸び等苦情の状況と対策を問う

答 町長 特定空き家は0件、住民からの庭木等の苦情は所有者に通知を出す。本年の通知は6件

問 「空き家対策専門班」の設置は放置空き家の解消に肝要だ

答 町長 当面は防災管財課で専門的に対応する

問 犯罪の再犯防止推進計画策定

答 保護司会と連携を図りながら進めていきたい

問 再犯防止法計画の柱は出所者の住居支援、就業支援、この二つが大きな柱になっている。現在、糸田町ができる支援、住居や就労支援などを問う。

答 再犯の防止等の推進に関する法律が平成28年12月12日に施行され、翌年度の再犯防止推進計画が策定された。国が国民の安全安心で暮らせる社会の実現のため国および地方公共団



体の責務を明らかにした。町の計画策定は努力義務になっている。現在の糸田町の出所者に対する対応は、国土交

答 町長 更生保護業務については、保護司会の献身的な活動に負っているところが多い。町としても保護司会と連携を図り進めていきたい。

通省より住居の安定的な確保が必要になる旨の通知があり、建築課窓口にて町営住宅の入居相談や案内をしている。また就労の確保は協力雇用主等の情報については把握できていない状況である。職業訓練の相談等については、過去に罪を犯した者にかかわらず、隣保館で相談に応じている。

生きる力 支える力

「犯罪の再発・再犯は、犯罪や非行のない幸福で明るい社会を築くシンボルです。」

安全・安心な地域を作るためには、罪を償い再出発しようとしている人たちが地域で支える「更生保護」が重要です。彼ら・彼女らが、支援を受けられずに再犯や再非行を重ねることがないよう、様々な立場から見守り、更生を支援する「更生保護ボランティア」の活動にご理解をいただき、力をお貸しください。

ご存知ですか? 罪を償い再出発しようとしても、様々な困難が待ち受けているというのを。

建設厚生常任委員会

主に、健康福祉課・子育て支援課・建築課・土木課・町立緑ヶ丘病院に関する事項を審査調査します。

土木工事費 370万円

説明 真岡・谷川線舗装補修工事が当初見込んでいたものより、地盤改良が必要となったため、工事内容が変更となり、補正するもの。(当初予算分350万円+今回補正分370万円 計720万円)

Q これは専門業者に発注するのか。

A 町内業者での入札を考えている。

Q 入札はいつぐらいを予定しているのか。

A 11月末か、12月初めぐらいを予定している。

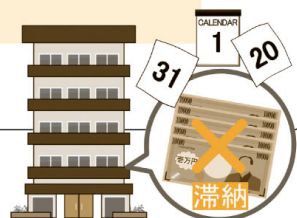


町営住宅に係る建物明渡等請求事件(専決処分)

説明 町営住宅に関する建物明渡等の請求訴訟を専決処分したので報告するもの。

Q どのぐらいの期間滞納していたのか。

A 30カ月分



総務文教振興常任委員会

主に、総務課・防災管財課・税務町民課・地域振興課・人権推進課・教務課に関する事項を審査調査します。

庁舎空調設備修繕料 88万円

説明 役場庁舎の電算室のエアコン修繕料。サーバー等があり常時温度管理が必要なことから、完全に壊れる前に対処するために計上したもの。



【要望】 省エネやエコについても検討し、環境にも配慮してほしい。



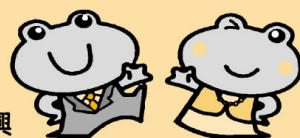
人づくり基金事業補助金 約10万円

説明 体育館の建替えに伴い、社会体育で活動していたチームが、町外での施設利用するための差額の補助金。

※人づくり基金運用の範囲

第3条 基金は、次に掲げる事項に運用する。

- (1) 文化の振興
- (2) スポーツの振興
- (3) 人材の育成
- (4) ボランティア活動の振興
- (5) その他必要と認めるもの



【糸田町人づくり基金の設置、管理及び処分に関する条例施行規則抜粋】

問 教育現場のコロナ感染対策の取り組みを問う

答 校長を中心を知恵を出し合って頑張っている

問 夏休みも終わり、小中学校では2学期が始まった。コロナ感染が今家庭内に拡大され、10代を含む感染が福岡でも拡大している状況であり、学校によっては、オンライン授業や分散登校等の感染予防対策が取り組まれており、本町の教育現場において、どのような対策が実施されているのか問う。

答 ①職員が立って、体温や健康状態
②椅子・教材等の対策。
③教室内の換気の実施。
④職員室や、トイレ等の対策。

①児童生徒が集中する登下校時の下駄箱周辺の対策。
②実習室や更衣室等の移動時の対策。



▲オゾン発生器付き空気清浄機

⑤職員が立って、体温や健康状態

②実習は現在中止。着替えも分散し実施。移動はマスクを着用、私語をせず静かに間隔を保ち移動している。
③小学校備品使用後アルコールスプレーで消毒。中学校は帰りの会に各自で机・椅子等を消毒している。
④土日、子どもたちが居ないときに室内の除菌を実施。
⑤職員室は常に開放、オゾン空気清浄機を稼働、トイレ等の壁全体に光触媒の塗布を実施している。

問 学童クラブ、東・西保育所の感染対策

答 継続して感染防止の取り組みをおこなっていく

問 子どもの感染が急拡大しているとのことである。学童クラブは、小学校からの継続的な活動になると思う。保育所の対策の難しさもあると思うが、5項目質問する。
①園児が集中する下駄箱周辺の対策。
②園児の移動時の対策。
③机・椅子・遊具等対策。
④保育室や職員室、トイレ等の対策。
⑤保育所内の換気対策。



子どもたちの感染が急拡大しているとのことである。学童クラブは、小学校からの継続的な活動になると思う。保育所の対策の難しさもあると思うが、5項目質問する。
①園児が集中する下駄箱周辺の対策。
②園児の移動時の対策。
③机・椅子・遊具等対策。
④保育室や職員室、トイレ等の対策。
⑤保育所内の換気対策。

答 安全性を確保し、玄関・トイレといった共用部分や、園児用の寝具・マット・おもちゃなどの消毒作業を毎日おこなっている。
子どもたちのマスク着用は、3歳児以上となっている。空気清浄機を常時稼働させ、すべての部屋の換気を定期的を実施している。飲食前に手を洗いアルコールで手指の消毒をおこなっている。
学童クラブは、複数の指導員が入口の外で入る順番を整理し入れている。施設内の消毒作業・空気清浄機は常時稼働、定期的な換気をおこなっている。マスクの着用や手洗いの指導と、密にならないよう指導をおこなっている。



なかはら しょうぞう 中原 詔蔵

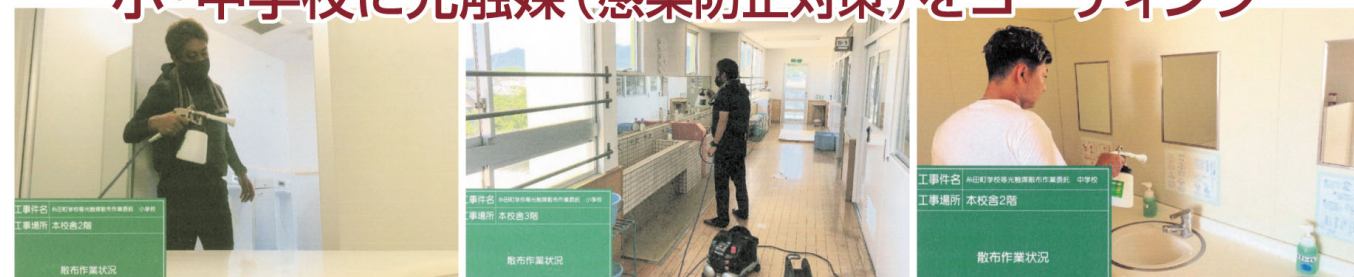
町政を問う

まちは どうなっちょうと

小・中学校自動水栓設置工事



小・中学校に光触媒(感染防止対策)をコーティング



役場庁舎自動水栓設置工事



公共施設へ空気清浄機を設置済み

庁舎、町民会館、小・中学校、隣保館、保健センター等に設置



令和3年6月～9月 議会活動ピックアップ!



常任・議会運営委員長・副委員長研修会

- 日時 令和3年7月16日(金) 午後1時30分～
- 場所 福岡国際会議場
- 内容 演題 「平時にできないことは緊急時にできない」
講師 なかむら けん 中村 健 (早稲田大学マニユエスト研究所 事務局長)
- 参加者 井手元・中原・竹田・小嶋
※コロナ禍のため、希望者のみの参加

令和3年第3回糸田町議会定例会 (9月9日～9月17日)

	件名	結果	詳細
議 会 結 果	専決処分について(訴えの提起)	承認	全 会 一 致
	令和2年度糸田町一般会計歳入歳出決算認定について	継続	
	令和2年度糸田町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について	継続	
	令和2年度糸田町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続	
	令和2年度糸田町学校給食センター事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続	
	令和2年度糸田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	継続	
	令和2年度糸田町立緑ヶ丘病院事業特別会計歳入歳出決算認定について	継続	
請 願	令和3年度糸田町一般会計補正予算	可決	一 致
	令和3年度糸田町学校給食センター事業特別会計補正予算	可決	
陳 情	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の請願について	採択	一 致
	日本政府に核兵器禁止条約への参加・調印・批准を求める意見書を送ってください 別居・離婚後の共同親権及び共同養育の法整備に関する陳情書	継続審査 継続審査	
意 見 書	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	可決	一 致
	ゆたかな学びの実現・教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	可決	



議長交際費

議長交際費 執行状況 (令和3年7月～9月)

	摘 要	支払金額
8月3日	香典代1件	10,000円
8月13日	初盆(3,000円×2件)	6,000円
	合 計	16,000円

入札結果

工 事 名	業 者 名	予定額(円)	金額(円)	落札率(%)
糸田小中学校自動水栓改修工事	源輝水工	4,467,000	4,158,000	93.08
町民体育館等総合文化施設(仮称)建設工事(5工区)	ケイエス(株)	33,079,000	30,188,000	91.26

決算特別委員会紹介

決算特別委員会紹介

委員の皆さんの意見をしっかりとまとめていきます!!

城島委員長

決算は使ったお金だが、町民のためになっただが見ていきたい!!

村上委員

公平公正な決算はできたかな?

竹田委員

予算通り使われたか
不用額、流用額もよく見ていきたい。

早麻委員

審査での要望が、来年度に反映されるよう頑張ります!!

小嶋副委員長

新規事業の効果はどうだったかな?

谷口健委員

まちは どうなっちょうと 特別編

系田町議会だより

2021年(令和3年)11月発行 第31号
議会広報常任委員会 委員長 小嶋康子 / 副委員長 城島信幸 / 委員 田中隆之・谷口輝昭・谷口健次郎・山田陽一

発行責任者 議長 井手元正人

問い合わせ

〒822-1392 糸田町1975番地1
電話26-4353

糸田町議会事務局



町民体育館等統合文化施設(仮称) 建設工事(第1工区)工事の現況を

現地視察 【令和3年 10月6日撮影】

議会議員12名全員で建設中の町民体育館等統合文化施設(仮称)を見て回り、平面図等で説明を受け、現況の確認をおこなった。

令和4年度中の完成予定だよ!!
総工費は約23億円の予定だ!!

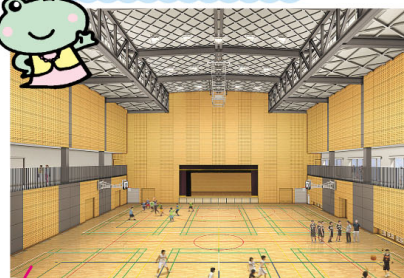


▲約270人収容のメインホール (イメージ)

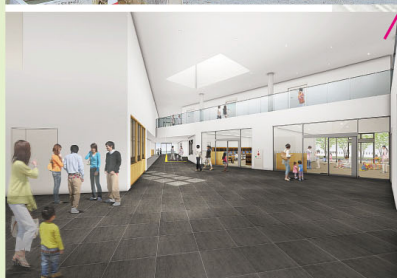
▼ドローン撮影



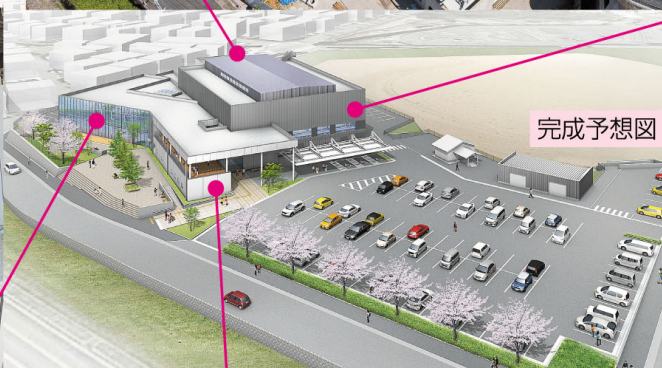
ミニバスケットコートが2面とれるよ!!



▲体育館 (イメージ)



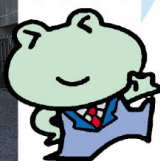
▲交流ホール (イメージ)



完成予想図



災害時等着用のベストで視察!



予算を認めたのは議会。その後の進捗もしっかり見ていきましょう!

災害時の機能など、町民ができるだけ便利に利用できることを前提としてチェックしていった。



▲井手元議長より挨拶

「議会だより」アンケート募集中!

皆様の声をお聞かせください。

設置場所

- ・糸田町役場1階 健康福祉課前
- ・糸田町役場3階 議場傍聴席入口
- ・糸田町社会福祉センター 入口正面

議会を傍聴に
来ませんか